



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月26日

上場会社名 株式会社阿波銀行 上場取引所 東
 コード番号 8388 URL <https://www.awabank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 福永 丈久
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営統括部長 (氏名) 豊田 晃 (TEL) 088-623-3131
 配当支払開始予定日 —
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	19,770	3.8	5,970	46.0	4,273	51.1
2024年3月期第1四半期	19,046	△4.2	4,088	△29.4	2,827	△31.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 2,045百万円(△91.3%) 2024年3月期第1四半期 23,717百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	106.67	—
2024年3月期第1四半期	69.36	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,941,820	332,551	8.4
2024年3月期	3,922,560	332,622	8.4

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 332,551百万円 2024年3月期 332,622百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2025年3月期	—				
2025年3月期(予想)		40.00	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	36,900	△3.1	8,600	5.7	5,800	6.8	円 銭 145.24
通期	73,400	△3.5	16,700	0.4	11,400	1.2	285.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	41,040,000株	2024年3月期	41,040,000株
2025年3月期1Q	1,107,824株	2024年3月期	927,780株
2025年3月期1Q	40,064,756株	2024年3月期1Q	40,766,139株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

※ 四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料につきましては、当第1四半期決算短信に添付しております。

【添付資料】

[目次]

1. 経営成績等の概況	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 2025年3月期 第1四半期 決算説明資料	
(1) 損益状況(単体)	10
(2) 預金・預かり資産の状況(単体)	11
(3) 貸出金の状況(単体)	12
(4) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)	13
(5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)	14
(6) 自己資本比率(国内基準)	14

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 比率は小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。
 ただし、3.(4)金融再生法ベースのカテゴリーによる開示の記載金額、比率
 については、単位未満を四捨五入しております。

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)の経営成績について、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当が増収となったことなどから、前第1四半期連結累計期間比7億24百万円増収の197億70百万円となりました。

一方、経常費用は、資金調達費用及び与信関連費用の減少などから、前第1四半期連結累計期間比11億57百万円減少し、138億円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間比18億81百万円増益の59億70百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間比14億46百万円増益の42億73百万円となりました。

セグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当が増収となったことなどから、前第1四半期連結累計期間比5億8百万円増収の158億35百万円となりました。また、経常利益は、資金調達費用及び与信関連費用の減少などから経常費用が減少し、前第1四半期連結累計期間比15億96百万円増益の57億99百万円となりました。

リース業の経常収益は、リース売上高等の増収から、前第1四半期連結累計期間比2億8百万円増収の40億17百万円となりました。また、経常利益は、与信関連費用の減少などから経常費用が減少し、前第1四半期連結累計期間比2億85百万円増益の1億67百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末(2024年6月30日)における財政状態について、総資産額は、前連結会計年度末(2024年3月31日)比192億円増加し、3兆9,418億円となりました。また、純資産額は、前連結会計年度末比微減の3,325億円となりました。

譲渡性預金を含めた預金は、個人預金及び公金預金が増加したことから、前連結会計年度末比152億円増加し、3兆3,471億円となりました。

貸出金は、事業性貸出金等が増加したことから、前連結会計年度末比99億円増加し、2兆3,526億円となりました。

有価証券は、安全性・流動性を重視しつつ効率的な運用に努めた結果、前連結会計年度末比296億円増加し、1兆801億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
現金預け金	402,273	395,975
買入金銭債権	720	757
有価証券	1,050,522	1,080,166
貸出金	2,342,731	2,352,657
外国為替	7,247	6,908
リース債権及びリース投資資産	32,469	33,364
その他資産	54,057	38,816
有形固定資産	38,346	38,457
無形固定資産	3,992	3,981
繰延税金資産	293	293
支払承諾見返	9,302	9,217
貸倒引当金	△19,397	△18,775
資産の部合計	3,922,560	3,941,820
負債の部		
預金	3,197,431	3,201,292
譲渡性預金	134,458	145,878
コールマネー及び売渡手形	4,996	4,026
債券貸借取引受入担保金	4,315	4,525
借入金	158,036	158,824
外国為替	11	3
社債	487	475
その他負債	46,800	52,007
賞与引当金	25	—
役員賞与引当金	52	—
役員退職慰労引当金	12	1
株式報酬引当金	313	334
睡眠預金払戻損失引当金	141	134
偶発損失引当金	1,398	1,345
繰延税金負債	29,638	28,686
再評価に係る繰延税金負債	2,514	2,514
支払承諾	9,302	9,217
負債の部合計	3,589,938	3,609,268

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
資本金	23,452	23,452
資本剰余金	20,106	20,106
利益剰余金	197,890	200,548
自己株式	△2,541	△3,041
株主資本合計	238,908	241,065
その他有価証券評価差額金	86,523	82,302
繰延ヘッジ損益	2,430	4,423
土地再評価差額金	4,759	4,759
その他の包括利益累計額合計	93,713	91,485
純資産の部合計	332,622	332,551
負債及び純資産の部合計	3,922,560	3,941,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
経常収益	19,046	19,770
資金運用収益	11,514	11,105
(うち貸出金利息)	6,440	6,568
(うち有価証券利息配当金)	3,675	4,376
役務取引等収益	2,345	2,565
その他業務収益	3,886	4,195
その他経常収益	1,299	1,904
経常費用	14,957	13,800
資金調達費用	2,722	1,593
(うち預金利息)	235	237
役務取引等費用	126	34
その他業務費用	3,394	4,099
営業経費	7,863	7,875
その他経常費用	850	198
経常利益	4,088	5,970
特別利益	3	—
固定資産処分益	3	—
特別損失	140	18
固定資産処分損	1	18
減損損失	138	—
税金等調整前四半期純利益	3,951	5,951
法人税等	1,124	1,678
四半期純利益	2,827	4,273
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,827	4,273

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
四半期純利益	2,827	4,273
その他の包括利益	20,889	△2,227
その他有価証券評価差額金	21,417	△4,221
繰延ヘッジ損益	△528	1,993
四半期包括利益	23,717	2,045
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,717	2,045

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の処理

税金費用につきましては、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

また、一部の連結子会社の税金費用は、税引前四半期純利益に、前年度の損益計算書における税効果会計適用後の法人税等の負担率を乗じることにより算定しております。

(会計方針の変更)

法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号2022年10月28日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、当連結会計年度の所得に対する法人税、住民税及び事業税等を、その発生源となる取引等に応じて、損益、株主資本及びその他の包括利益に区分して計上することといたしました。これによる影響額ははありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
	銀行業 (百万円)	リース業 (百万円)	計 (百万円)		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	15,277	3,768	19,046	—	19,046
セグメント間の内部経常収益	49	40	90	△90	—
計	15,327	3,809	19,136	△90	19,046
セグメント利益又は損失(△)	4,202	△117	4,085	3	4,088

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益又は損失の調整額3百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

銀行業において、営業利益の減少によるキャッシュ・フローの低下及び地価の下落した事業用資産等並びに移転・建替えの決定に伴い除却を予定している資産について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額138百万円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日 至2024年6月30日)

1 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額 (百万円)	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円)
	銀行業 (百万円)	リース業 (百万円)	計 (百万円)		
経常収益					
外部顧客に対する経常収益	15,792	3,977	19,770	—	19,770
セグメント間の内部経常収益	43	39	82	△82	—
計	15,835	4,017	19,853	△82	19,770
セグメント利益	5,799	167	5,967	2	5,970

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っており、また、セグメント利益の調整額2百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)の償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	809百万円	776百万円

3. 2025年3月期第1四半期決算説明資料

(1) 損益状況(単体)

当第1四半期の業績について、コア業務純益は、資金利益及び役務取引等利益が増益となったことなどから、前年同期比7億11百万円の増益となりました。

また、経常利益及び四半期純利益は、有価証券関係損益の増益及び実質与信費用の減少などから、それぞれ同15億86百万円、同12億38百万円の増益となりました。

2025年3月期第2四半期累計期間の業績予想に対する進捗率は順調に推移しております。

	2025年3月期 第1四半期 (3カ月間) (A)	2024年3月期 第1四半期 (3カ月間) (B)	前年同期比 (A)-(B)	(単位:百万円) 2025年3月期 第2四半期累計 期間業績予想 (進捗率)
経常収益	15,388	14,843	544	28,100 (54.7%)
業務粗利益(除く国債等債券関係損益)	11,349	10,688	661	
資金利益	9,518	8,776	742	
役務取引等利益	2,136	1,844	292	
その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)	△ 306	67	△ 373	
経費(臨時処理分を除く)	7,326	7,376	△ 50	
実質業務純益 (業務純益(一般貸倒引当金繰入前))	3,972	3,317	654	
コア業務純益	4,022	3,311	711	7,100 (56.6%)
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	3,884	2,919	965	
一般貸倒引当金繰入額①	—	△ 205	205	
業務純益	3,972	3,522	449	
うち国債等債券関係損益②	△ 50	5	△ 56	
臨時損益	1,698	561	1,136	
不良債権処理額③	0	587	△ 586	
個別貸倒引当金繰入額	—	604	△ 604	
偶発損失引当金繰入額	△ 53	△ 57	4	
その他の債権売却損等	53	41	12	
貸倒引当金戻入益④	196	—	196	
償却債権取立益⑤	139	68	70	
株式等関係損益⑥	1,386	1,040	346	
その他の臨時損益	△ 22	40	△ 63	
経常利益	5,670	4,084	1,586	7,900 (71.7%)
特別損益	△ 18	△ 136	118	
四半期純利益	4,073	2,834	1,238	5,300 (76.8%)
有価証券関係損益(②+⑥)	1,335	1,045	289	
実質与信費用(①+③-④-⑤)	△ 335	313	△ 648	

(注) 当第1四半期におきましては、一般貸倒引当金繰入額(△651百万円)と個別貸倒引当金繰入額(454百万円)の合計がマイナスのため、その合計額を貸倒引当金戻入益(196百万円)として計上しております。

(2) 預金・預かり資産の状況(単体)

① 預金の残高

譲渡性預金を含めた預金の残高は、前年同期(2023年6月末)比で個人預金は順調に増加したものの、法人預金及び公金預金が減少したことから、同235億円の減少となりました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
預 金 (A)	32,053	△ 55	27	32,109	32,025
譲渡性預金 (B)	1,498	△ 179	114	1,678	1,384
総 預 金 (A)+(B)	33,551	△ 235	142	33,787	33,409
うち個人預金	21,165	152	247	21,012	20,917
うち法人預金	9,218	△ 161	△ 3	9,380	9,222
うち公金預金	2,744	△ 67	36	2,811	2,707

② 預かり資産の残高

預かり資産の残高は、個人年金保険等が前年同期比187億円、金融商品仲介業務における預かり資産残高が同2,219億円それぞれ増加しました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
当行 個人年金保険等	2,753	187	81	2,565	2,671
金融商品仲介業務における預かり資産残高合計	11,028	2,219	675	8,808	10,353
野村証券(株)仲介口座(注1)	10,883	2,198	664	8,685	10,219
野村証券(株)以外の仲介口座(注2)	144	21	10	123	133

(注1) 当行と野村証券(株)旧徳島支店からの移管口座の残高等を合算して記載しております。

(注2) 四国アライアンス証券(株)・大和証券(株)・(株)SBI証券を委託元とする金融商品仲介口座です。

(3) 貸出金の状況(単体)

① 貸出金の残高

貸出金の残高は、一般貸出金が前年同期比1,736億円、個人ローンが同43億円それぞれ増加し、全体では同1,747億円の増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
貸出金(未残)	23,510	1,747	112	21,763	23,398
一般貸出	18,240	1,736	73	16,504	18,167
地公体等	1,813	△ 33	24	1,846	1,788
個人ローン	3,456	43	14	3,412	3,442
うち住宅ローン	3,203	34	12	3,168	3,190

② 中小企業等貸出金残高の状況

中小企業等貸出金残高は、お客さまへの積極的な資金供給に努めたことなどから、中小企業貸出金残高が前年同期比499億円、個人ローン残高が同43億円それぞれ増加し、全体では同543億円の増加となりました。

中小企業等貸出金比率は、同3.74ポイント低下し、77.68%となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
中小企業等貸出金残高	18,264	543	△ 131	17,721	18,396
中小企業貸出金残高	14,808	499	△ 145	14,309	14,954
個人ローン残高	3,456	43	14	3,412	3,442
中小企業等貸出金比率	77.68%	△ 3.74	△ 0.94	81.42%	78.62%

③ 地域別貸出金の状況

地域別貸出金の残高は、徳島県内(前年同期比+639億円)、関西地区(同+9億円)、徳島県以外の中四国地区(同+202億円)及び関東地区(同+895億円)のいずれの地区においても増加となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
徳島県内	13,073	639	46	12,433	13,026
関西地区	4,544	9	△ 48	4,535	4,592
徳島県以外の中四国地区	2,134	202	20	1,931	2,113
関東地区	3,758	895	92	2,862	3,665
合計	23,510	1,747	112	21,763	23,398

④ 信用保証協会付融資の状況

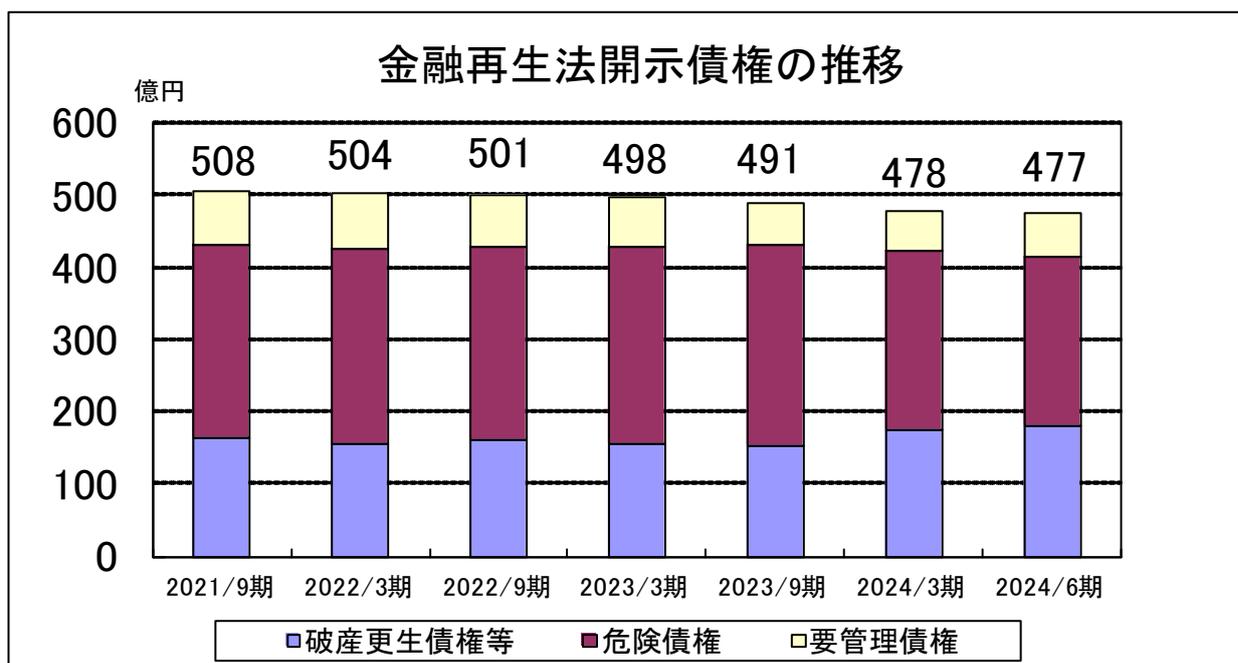
信用保証協会付融資残高は、前年同期比 158 億円減少し、2,533 億円となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
信用保証協会付融資残高	2,533	△ 158	△ 20	2,692	2,554

(4) 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示(単体)

開示債権合計額は、前年同期比 18 億円減少し、477 億円となりました。また、総与信残高に占める開示債権の比率は同 0.23 ポイント低下し、2.01%となりました。

	(単位：億円)			(参考)(単位：億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	181	34	6	147	175
危険債権	236	△ 40	△ 11	276	248
要管理債権	60	△ 12	4	71	55
開示債権合計	477	△ 18	△ 1	495	478
正常債権	23,311	1,759	110	21,552	23,201
総与信残高	23,788	1,741	109	22,047	23,679
総与信残高比	2.01%	△0.23	△0.01	2.24%	2.02%



(5) 時価のある有価証券の評価差額(連結)

「その他有価証券」の評価差額は、株式及び投資信託の上昇などにより前年同期比265億円増加し、1,197億円の評価益となりました。

	(単位:億円)			(参考)(単位:億円)	
	2024年6月末	2023年6月末比	2024年3月末比	2023年6月末	2024年3月末
その他有価証券	1,197	265	△ 60	931	1,258
株 式	1,180	363	55	817	1,124
債 券	△ 242	△ 236	△ 115	△ 5	△ 126
そ の 他	259	139	△ 1	120	260

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、評価差額は連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。
2. 有価証券のほか、「買入金銭債権」中の信託受益権を含めて記載しております。
3. なお、「満期保有目的の債券」及び「時価のある子会社・関連会社株式」の保有残高はございません。

(6) 自己資本比率(国内基準)

自己資本比率(国内基準)につきましては、現在集計中であり、計数が確定次第、別途お知らせいたします。

以 上